

奈良県立医科大学附属病院で診療を受けられた皆様へ

当院では、以下の臨床研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

下記の概要についてご確認いただき、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、試料・情報を用いませので、以下の「問合せ先」までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

下記の研究は、奈良県立医科大学医の倫理審査委員会（以下、「倫理審査委員会」と略します）で審査され、奈良県立医科大学学長の許可を得て行います。

① 研究課題名	当科における聴神経腫瘍症例の腫瘍径と聴力の長期的な変化速度と治療方針に関する検討			
② 研究期間	学長許可日（2021年3月4日）から2021年8月31日			
③ 対象患者	対象期間中に当院で受診された聴神経腫瘍の患者さん			
④ 対象期間	2006年4月1日から2020年5月31日			
⑤ 研究機関の名称	奈良県立医科大学附属病院耳鼻咽喉・頭頸部外科			
⑥ 研究責任者	氏名	柳田 真希	所属	奈良県立医科大学耳鼻咽喉・頭頸部外科
⑦ 使用する試料・情報等	<p>研究対象者について、下記の臨床情報を診療録より収集します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・臨床所見（年齢、性別、患側、手術記録、放射線治療記録） ・画像所見（初診時、それ以降の対象期間内のすべてのMRI画像） ・聴力検査所見（初診時、それ以降の対象期間内のすべての純音聴力検査） 			
⑧ 研究の概要	<p>【背景】</p> <p>聴神経腫瘍は良性腫瘍であり、疾患の性質上経過が長くなるため、聴力をはじめとした患者のQOLの維持や年齢などの患者背景も考慮して治療方針を決定する必要があります。治療方針にはかつて一般的であった手術に加え、放射線治療や定期的にMRIで評価し、その経過で治療への移行を考慮するMRI wait and scanがあります。最初の方針でwait and scanを選択された場合でも、その後の経過によっては手術、放射線治療へと移行することもあります。</p> <p>聴神経腫瘍は長期の経過を辿る腫瘍であるため、個々の症例に対しそれぞれの治療選択が適切であったかどうかを検討するためには長期的な経過観察が必要です。しかし、腫瘍径と聴力の両者の長期的な経過について検討している報告は少ないです。</p> <p>【目的】</p> <p>聴神経腫瘍の腫瘍径と聴力の長期経過について遡って検討し、それぞれの治療法の選択について検討することを目的とします。</p>			

	<p>【情報の使い方】</p> <p>患者さんの腫瘍径や聴力を収集し、変化速度を用いて解析し、治療効果について検討します。</p>		
⑨ 倫理審査	倫理審査委員会承認日	2021年 3月 4日	
⑩ 研究計画書等の閲覧等	<p>研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。</p> <p>詳細な方法に関しては以下⑬の問い合わせ先・相談窓口にご連絡ください。</p>		
⑪ 結果の公表	学会や論文等で公表します。個人が特定されることはありません。		
⑫ 個人情報の取扱い	<p>カルテ ID や氏名などの個人情報を研究用 ID に置きかえて使用するため、あなたの個人情報が外部へ漏れることはありません。カルテ ID と研究 ID の対応表は厳重に研究責任者において管理されます。</p> <p>研究の成果は、学会や学術誌などで公表されますが、この場合も、個人が特定される情報が公開されることはありません。</p> <p>本研究で得られたデータについては、本学医の倫理審査委員会の審査を経て承認された場合に限り、個人識別情報とリンクしない形で二次利用することがあります。</p>		
⑬ 問い合わせ先・相談窓口	奈良県立医科大学附属病院 耳鼻咽喉・頭頸部外科 担当者: 柳田 真希		
	電話	0744-22-3051 (内線 : 3435)	FAX
	Mail	maki.yanagida@naramed-u.ac.jp	